

【高等学校用】

令和6年度学校評価 計画

様式1(高等学校)

達成度(評価)
A 十分達成できている
B おおむね達成できている
C やや不十分である
D 不十分である

1 前年度 評価結果の概要
「分科制」を維持するため、行事の精選はもちろんのこと合同開催も行ってきた。しかし、高校を受換する生徒数の減少は止まらず、志願倍率の低下傾向は喫緊の課題となっている。地域から必要とされる「学校」として残っていくためにも、さらなる両校舎の生徒・職員の間での協力が必須であり、地域課題の解決に向けた取り組みは必須である。

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標
工業科、総合学科が併置された「ものづくり教育・ひとづくり教育」を実践する高校として産業社会の活性化に対応できる専門的な知識・技術や、これからの社会で生き抜くために必要な力を育成します。
校舎制の利点を活かして地域社会と深く関わりながら、地域の活性化に貢献できる産業界を育成します。

3 スクール・ポリシー
アドミッション・ポリシー: お互いを尊重しながら個性を伸ばし、地域とともに学び、幅広い知識と高度な技術を身に付けて社会に貢献できる生徒を求めます。
カリキュラム・ポリシー: 専門科目で積極的な資格取得指導を行い、前年度合格率「100%」を目指す。
グラデュエーション・ポリシー: 若い情熱で「難関」し、全力で志の達成に向けて邁進する生徒を育成します。

4 本年度の重点目標
「校舎制」のメリットの最大化を通して、中学生および保護者から選ばれる学校づくりを目指す。
生徒の個性・特性に応じた学習指導および生活指導を実施する。また、地域社会に貢献する高い専門性を有する生徒を育成する。
生徒の社会的自立に向け、主体的に学ぶ力、資格、専門的な技能や高い学力を身に付けさせる。
社会的自立に向けた人間関係力の育成のため、「両校舎 合同行事」の充実を図る。

5 重点取組内容・成果指標

(1) 共通評価項目
評価項目: 学力の向上, 心の教育, 健康・体づくり, 業務改善・教職員の働き方改革の推進, 特別支援教育の充実
重点取組: 基礎学力の向上, 探究心の向上, 心身の健康維持, 生活習慣の形成, 健康の保持増進, 業務効率化の推進, 支援が必要な生徒への対応
成果指標(数値目標): 基礎学力向上率, 探究心向上率, 心身の健康維持率, 生活習慣改善率, 健康増進率, 業務効率化率, 支援率
具体的取組: 家庭学習の促進, 探究活動の実施, 心身の健康維持活動, 生活習慣改善活動, 健康増進活動, 業務効率化活動, 支援活動
中間評価: 進捗率(評価), 進捗状況と見直し
最終評価: 達成度(評価), 実施結果, 評価
学校関係者評価: 意見や提案

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目
評価項目: 進路実現100%, 身だしなみ指導とマナーアップ, 校舎制による円滑な学校運営, 魅力と誇りある高校づくり
重点取組: 進路実現の促進, 身だしなみ指導の徹底, 校舎制の連携, 魅力と誇りある高校づくり
成果指標(数値目標): 進路実現率, 身だしなみ指導達成率, 校舎制連携率, 魅力と誇りある高校づくり達成率
具体的取組: 進路指導の実施, 身だしなみ指導の実施, 校舎制連携の実施, 魅力と誇りある高校づくりの実施
中間評価: 進捗率(評価), 進捗状況と見直し
最終評価: 達成度(評価), 実施結果, 評価
学校関係者評価: 意見や提案

6 総合評価・次年度への展望
総合評価:
次年度への展望: